

レジメン登録フォーマット

申請年月日	泌尿器科	使用開始日	
登録診療科	泌尿器科	申請医師	化学療法委員会承認年月 平成 25 年 月
レジメン名	TIP		
疾患名	精巣腫瘍	適応の備考	2次治療以降に使用する
適応分類	進行・再発		
1コース日数	21	日間	総コース数
抗がん剤投与量・投与日	パクリタキセル175mg/m ² day1、イホマイド1200mg/m ² day2-6、シスプラチン20mg/m ² day2-6	有効な限り	コース 催吐性リスク day1:軽度、day2-6:高度

治療スケジュール・投与日程（投与日は●） (day)

投与順	ルート/方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食250mL	1 本 / body	60 分	●																				
	点滴静注																								
2	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキササード注6.6mg デキササード注1.65mg フモチジン注20mg	1 本 / body 2 本 / body 1 本 / body	30 分	●																				
3	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	パクリタキセル注	175 mg / m ²	3 時間	●																				
4	主ルート	生食50m mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注																								
5	主ルート	ソルデム3号500mL	1 本 / body	2 時間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	点滴静注																								
6	主ルート	ソリュージェンF500mL	1 本 / body	2 時間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	点滴静注																								
7	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	点滴静注	イホマイド注	1200 mg / m ²	60 分	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
8	側管1	生食100mL	1 本 / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	点滴静注	ウロミテキサン注 (イホマイド注と同経路投与)	300 mg / m ²	30 分	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
9	側管2	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	プロイメド注150mg	1 本 / body	30 分	●																				
10	側管1	アロキン注ハック0.75mg デキササード注6.6mg	1 本 / body 1 本 / body	30 分	●																				
	点滴静注	デキササード注1.65mg	2 本 / body		●																				
11	側管1	生食50mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキササード注6.6mg	1 本 / body	30 分	●																				
12	側管1	生食50mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキササード注6.6mg	2 本 / body	30 分	●																				
13	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	点滴静注	シスプラチン注	20 mg / m ²	30 分	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
14	側管1	生食50mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	シスプラチンと同量の生食を抜いて混注する			●																				
15	側管1	生食250mL	1 本 / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	点滴静注	プロセド注20mg	1 本 / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
16	主ルート	ソルデム3号500mL	1 本 / body	2 時間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	点滴静注																								
17	側管1	生食100mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	ウロミテキサン注 (イホマイド注投与開始の4時間後)	300 mg / m ²	30 分	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
18	側管1	生食100mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	ソルデム3号500mL	1 本 / body	2 時間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
19	側管1	生食100mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	ウロミテキサン注 (イホマイド注投与開始の8時間後)	300 mg / m ²	30 分	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
20	側管1	生食50mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキササード注6.6mg	1 本 / body	30 分	●																				
21	側管1	生食50mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	レスタミンコフ錠10mg	5 錠 / body		●																				
21	経口投与																								

【投与上の注意】
 ・プロイメドは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
 ・プロイメドは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
 ・プロイメドの次に5-HT3受容体拮抗薬・デキササード注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
 ウロミテキサン: 300mg/m²を、イホマイド投与開始と同時に、4時間後、8時間後に30分で投与する。
 パクリタキセル: 前投薬としてレスタミンコフ錠の内服、デキササード注、フモチジン20mg静注が必要。
 パクリタキセル: DEHPフリー(ワルターつき)点滴セット使用。0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを使用して投与する。
 パクリタキセル: アルコール不耐症がないことを確認する。
 シスプラチン: 希釈は生食のみ。
 シスプラチン: 腎毒性軽減のためhydrationが必要。
 シスプラチン: 適宜利尿剤を投与